

平成27年度不登校セミナー
「私が不登校だった・わが子が不登校だった体験を語る」
参加者の感想（抜粋）

○これから子どもと関わるにあたってあせらずにやりとりできるような思いになりました。

○体験談がとても参考になりました。

○子どもが明るい未来像を描けるように大人自身が変わらなければと言うことが参考になりました。

○継続して参加することで記憶が新しくなり、またがんばろうという気持ちになります。今日は広汎性の障害を持つ方のお話を聞くことができ、自分を知ること生きやすくなるのだと知ることができました。力強いお話で勇気ができました。

○登校をしぶり毎朝大変な日々ですが、子どもの気持ちを一番に受け取りながら、自分の意見ばかりを押し通さないように気をつけようと思いました。

○辛かった頃（子どもが不登校だった頃）が、実際のところ自分がどう対応していたのか今もって自信がなく、他の人の意見を聞いて確認できる事があって良かった、子どもを支援してくれる所はあるが、自分の回りには親を支援してくれる所がなかったので、これから自分も不登校の子を持つ親の気持ちを支えられるようになれたらいいと思いました。

○今後、どんな気持ちで子どもが行動しているのかその子の立場にたって考えるいいヒントを頂きました。

○すごく勉強になりました。不登校に対する考えが改まりました。いま、頭の中で整理中です。とても良かったです！

○子どもには未来があると心から思えるようになりました。時間がかかるとは思いますが向き合っていきたいと思います。

○子どもの気持ちが少しですが、理解できた。自分の気持ちが整理できてよかった。

○子どものことを心配している様で、学歴にこだわっている自分に気付かされました。

○不登校＝ダメな事、高校までは行くべきとの考えでした。少しずつですが子どもの事を（今の現状に至るまでの経緯）理解したいと考えています。

○自分の考え方の偏りや癖を自覚するというのはなかなか難しいなと思いました。できているようでできていない。完全にはできないのでできていないんだということを実感することかなと感じました。